・２００７年度
取り組み結果

・故紙回収方法
が変わりました

TEASだより

発行所
鳥取県立八頭高等学校
環境管理事務局
〒680－0492
鳥取県八頭郡八頭町
久能寺725
TEL:0858－72－0022
FAX:0858－72－0113

二〇〇七年度環境配慮活動結果

消費電力1.8％削減（削減目標1％を達成）
可燃ゴミは15％削減（削減目標10％を達成）

環境配慮活動としてだけでなく、ゴミのない学校作りと電気代削減という動機もあって消費電力1％削減・可燃ゴミ10％削減の2大目標に取り組んできました。目標は達成です。皆さん、ご協力有り難うございました。詳しくは左の参考資料1を見てください。

参考資料１：項目別使用量・排出量　（前年３月から翌年２月までが単年度）

年度	電気(kwh)	水道(m3)	灯油(ﾘｯﾄﾙ)	ﾌﾟﾛﾊﾟﾝｶﾞｽ(m3)	可燃ゴミ(kg)	缶･ビン(kg)	プラスティック(kg)	ペットボトル(kg)
2006 年度	369285	20893	8013	3644.1	4389	295	863	237
2007 年度	362724	27215	10913	4149.9	3744	275.8	554.7	221.6
前年度比	1．8%減	30%増	36%増	14%増	15%減	6．5%減	36%減	6．5%減

ところがCO2排出量で見ると

2006年度より5.7％増

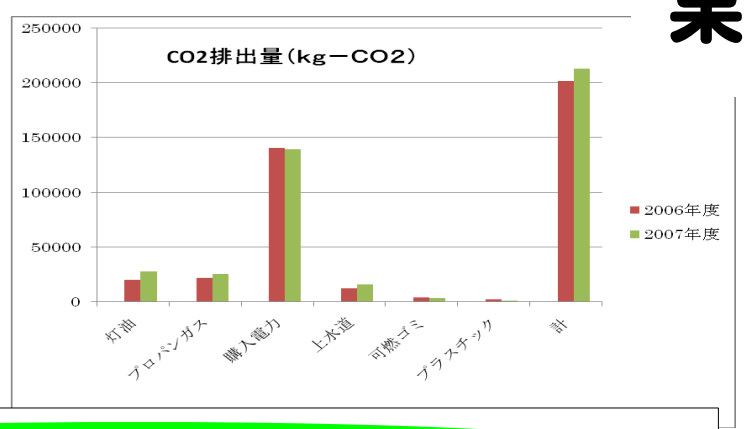
２大目標は達成ですが、昨年度もの寒かったのでガスヒーターの使用量が増え、教室の暖房にエアコンを使用したことや、冬期間の道路凍結防止剤（融雪剤）の使用量が増えたことなどによるCO2排出量の増加が大きく響きました。

環境配慮の目的はCO2排出量を削減することでもありましたので、この点ではCO2排出量は2007年度総CO2排出量と2006年度総CO2排出量とを比較すると5．7％増加しました。

残念な結果となってしまいましたが、今後は総CO2排出量にも注意が必要です（資料2）。

参考資料2：CO_2排出量（kg－CO_2）

	2006 年度	2007 年度
灯油	20,257	27,588
プロパンガス	22,135	25,208
購入電力	140,553	139,286
上水道	12,322	16,057
可燃ゴミ	3,893	3,321
プラスチック	2,215	1,425
計	201,375	212,885



環境委員長に聞く

Q「委員長になったきっかけは」

A「環境委員会発足の時、誰かやってくれないかと言われましたが、どうも立候補者がなく、『誰もやらないなら私が』と思い手を挙げたところ、すんなり決まってしまいました。」

Q「そもそも環境委員には興味があったんですか」

A「はい。地球の環境について考え、行動することは大切なことだと、以前から思ってはいたんです。一度はやってもいいかなと思って。」

Q「これから何かやりたいことがありますか」

A「具体的にはまだありませんが、皆で何ができるかを考えることが大事じゃないかと思っています。これからもよろしくお願いします。」

Wastepaper is money.

故紙回収方法が変わりました

鳥取県の指導により、本年4月から故紙回収の方法が変わりました。今までは故紙を分類しますと故紙ならなんでもまとめて、ダンボール箱に納めて、あるいはプラスチックひもで結んで、毎週回収業者に出していました。今年度からは、「新聞紙・白い紙」「段ボール」と「その他」に分け、「それぞれ紙ひもでくくって出します。」背景には、故紙が売れるようになったことや、種類によっては高く取引されることがありますが、もはや紙ゴミは単にリサイクルの対象ではなく売れる商品、なのです。しかも回収業者が来ます。今までとにかく故紙回収効率を上げるため3ヶ月に一度しか回収しません。

分類は面倒な作業です。プラスチックひもは厳禁。徹底できず各種が混ざった状態の故紙は「その他」となり、安くしか売れません。せっかく分けた白い紙もダンボール箱に詰めてしまったら「その他」。最後まで気が抜けません。神経を使い、腰にもくる作業。究極的には紙の消費量を減らし、故紙さえ減らす取り組みをしなければなりません。

ところで、名前を書いた教科書・ノート・プリント類は、確実に持ち帰ってください。個人情報を含むものを売っては、かえって高く付くことになります。